

外国人のワーク・パミット(WP)とSパスの部門別発給上限と外国人雇用税率
(単位:SDル、赤字が今回の変更点)

部門	発給上限 (Dependency Ceiling)	熟練度別	外国人雇用税率 (外国人1人当たりの毎月の税額)	
			現行	2020年8月1日から
製造業(ワーク・パーミット=WP)	全従業員の60%以下	熟練労働者	全従業員の25%以下 \$250	2020年に新税率発表予定
		非熟練労働者	全従業員の25%以下 \$370	
		熟練労働者	全従業員の26~50% \$350	
		非熟練労働者	全従業員の26~50% \$470	
		熟練労働者	全従業員の51~60% \$550	
		非熟練労働者	全従業員の51~60% \$650	
建設(WP)	シンガポール人従業員(フルタイム)1人に対し外国人従業員7人	MYE(注) 対象・熟練(R1)労働者	\$300	\$300
		MYE対象・非熟練(R2)労働者	\$700	\$700
		MYE非対象熟練(R1)労働者	\$600	\$600
		MYE非対象非熟練(R2)労働者	\$950	\$950
海事(WP)	シンガポール人従業員(フルタイム)1人に対し外国人従業員3.5人	熟練労働者	\$300	2020年に新税率発表予定
		非熟練労働者	\$400	
プロセス・エンジニアリング(石油、石油化学、特殊化学、製薬関連プラントの建設・メンテナンス関連)	シンガポール人従業員(フルタイム)1人に対し外国人従業員7人	MYE対象・熟練労働者	\$300	
		MYE対象・非熟練労働者	\$450	
		MYE非対象熟練労働者	\$600	
		MYE非対象非熟練労働者	\$750	
サービス(WP)	現行、全従業員の40%以下 ↓ 2020年から38%以下 ↓ 2021年から35%以下	熟練労働者	全従業員の10%以下 \$300	
		非熟練労働者	全従業員の10%以下 \$450	
		熟練労働者	全従業員の11~25% \$400	
		非熟練労働者	全従業員の11~25% \$600	
		熟練労働者	全従業員 26~40% \$600	
		非熟練労働者	全従業員 26~40% \$800	
サービス(Sパス)	全従業員の15%以下 ↓ 2020年から13%以下 ↓ 2021年から10%以下	—	全従業員の10%以下 \$330	
			全従業員の11~15% \$650	
Sパス(サービス業以外)	全従業員の20%	—	全従業員の10%以下 \$330	2020年に新税率発表予定
			全従業員の11~20% \$650	

(注) MYEとは建設分野で働くWP対象の外国人労働者(マレーシア、台湾などを除く)で、建設関連プロジェクトの種類と規模に応じて与えられる外国人採用枠(Man-Year entitlements)。例えば1man-yearの場合、外国人就労許可書(ワーク・パーミット)1枚当たり1年間の雇用が認められる。

(出所) 2019年度予算案